



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ミルキー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		小川町の天然水を使用しており、パンの製造工程において有害化学物質が発生しない仕組みを構築している。また、製造過程で発生する廃油等は専門業者に回収してもらうなど、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		廃材になる木を薪にして、石窯でパンを焼くことにより電力エネルギーの使用量を削減している。また、店内と工場内の照明をLED化し、電力エネルギー使用量を削減している。【予定】2023年5月までに簡易計算シートを活用し、エネルギー使用量等を把握する。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		廃材を薪にしてリユースすることで、廃材を処分する際に発生するCO2を削減している。 移動販売車で目的地まで移動する際は、最短ルートを走行することや運転中はアイドリングストップを行う事などにより、CO2排出を抑えている。【予定】2023年5月までに簡易計算シートを活用し、エネルギー使用量等を把握する。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		小川町の地下天然水を使用し、石窯を使用した製造工程において環境に悪影響を及ぼさない仕組みを構築している。レジ袋を紙袋に代替することで環境に配慮している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		毎日、売れ残ったパンを集めて、ジャムパンに再使用し、廃棄するパンの量を削減している 廃材を薪にして、石窯の燃料としてリユースすることで森林保護への取り組みを実施している									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		毎年保険所の水質検査を実施している。排水は自社で排水設備を設置し、排水基準値を確認しながら適切に排水している		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		小川町の天然水を使用しており、上水道の使用量削減に取り組んでいる。また、商品を入れるのはビニール袋ではなく紙袋を採用しており、環境に配慮している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		毎日、売れ残ったパンを集めて、ジャムパンに再使用し、廃棄するパンの量を削減している	1	2					6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		店舗内に観葉植物を配置したり敷地内に植栽をして緑化に取り組んでいる												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。												7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		廃材を薪にして、石窯の燃料としてリユースすることで森林保護への取り組みを実施している						6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。										6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。																12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。													9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。												7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

